

人生振り返りロードマップ

京都高建・高橋社長の
キャリアヒストリー

中学校卒業と同時に働き始め、25歳で未経験の内装業界へ入り、ひたむきに技術を磨き続けてきた高橋社長。仲間を守るために会社設立に至ったこれまでの歩みと、若手・中堅層の早期キャリアアップに向けたヒントを伺いました。

生活費や遊ぶためのお金を稼ぐ日々

中学校を卒業してすぐ、先輩が勤めていた鉄工所に1～2年勤め、その後、運送会社でドライバーとして勤務しました。正直なところ、当時は若かったこともあり、生活費や遊ぶお金を稼ぐために働くという感覚で、将来について深く考えることはありませんでした。

社会人
1～10年目
(10代～20代前半)

社会人
10年目
(25歳)

家族を養う覚悟を胸に、未経験の内装業界へ

21歳で結婚し、22歳のときに子どもが生まれたのを機に「家族を養わなければ」という強い責任感が芽生えました。その後も運送会社で働き続けていましたが、やりがいを見いだせず25歳のときに退職。次の仕事を探していた折に、知り合いに声を掛けられ、未経験の内装業界で新たなスタートを切りました。学歴が高くないこともあり、「この仕事を辞めたら次はない」という覚悟で臨んだことを覚えています。日々の業務に必死で食らいつき、技術を身につけていきました。

京都高建株式会社
代表取締役社長
たかし たかし
高橋 正 さん

社会人
11年目
(26歳頃)

実力が認められ、
入社1年目で職長に抜擢

入社から約1年で、大手ゼネコン現場の職長に抜擢いただきました。「任された以上は絶対にやり抜く」と決意し、親方や仲間のため、そして会社の評判を上げるために技術を磨くうちに、仕事が面白いと感じるようになりました。

独立と、夏原の
現社長との出会い

10年間親方に尽くした後、個人事業主として独立。その後ご縁があって夏原の現社長と出会い、共に全力で仕事に取り組むようになりました。

社会人
20年目
(35歳)

京都高建株式会社 設立

自身についてきてくれる若い職人たちが増えたため、彼らが年齢を重ねたときにも生活を守る環境を作りたいと考え、現在の会社を設立しました。「自分のことよりも、まずは周りの環境をどうしていくか」という、これまでの歩みの中で一貫して大切にしてきた思いを形にすることができました。

社会人
29年目～
(44歳～現在)

若手の皆さんへのヒント

プロとして日々経験を積むことがすべて

キャリアアップを目指す皆さんに伝えたいのは、自身の技術を一番高い位置まで持っていきよう日々精進するしかないということです。私自身も、一つひとつの現場を通して技術を磨き、経験を積んできました。何を頼まれても完璧にできるという100%の自信がなければ、経営者にはなれないと考えています。まずは目の前の業務に真摯に向き合い、確かな技術と経験を積み上げていってください。

高橋社長が
伝えたい

外国人実習生に聞く！

母国自慢

今回は4名のベトナム人実習生に、母国の魅力やおすすめスポットをお聞きしました！美味しいご飯や美しい絶景、温かい国民性など、知られざるベトナムの魅力をお届けします！

ベトナムの魅力 人々の笑顔とヘルシーな食文化

ベトナムは温かい笑顔に溢れた、とても住みやすい国です。食事は野菜をたっぷり使ったヘルシーな味付けが特徴的で、フォーやバインミーなどさまざまな料理があります。中でも私の一番のお気に入り、**牛肉のフォー**です。また、私の出身地であるホーチミン市にある「ベンタイン市場」は、安くて美味しい食べ物や服などが豊富に揃う自慢のスポットです！

ベトナムのおすすめスポット

「ホイアン旧市街」のシンボル「日本橋」

世界遺産である「**ホイアン旧市街**」がおすすめです。16～17世紀にかけて日本人街が存在した歴史深い街で、そのシンボルとなっているのが「**日本橋**」です。当時の日本の商人が架けたと伝えられており、お寺と一体になった構造で、ベトナムの紙幣にも描かれています！

ベトナムの魅力

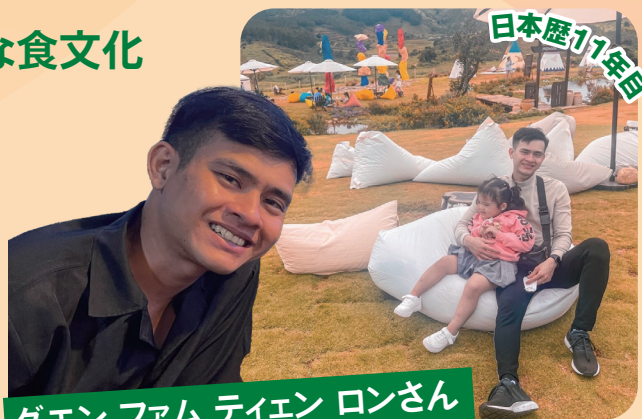
美しい自然と、親切な人々

海も山も街も美しく、**1年を通して暖かい気候が魅力**です。私が住んでいた南部はほぼ1年中暖かく、いつでも海へ出かけて遊ぶことができました。また、ベトナムの文化としては、**伝統衣装「アオザイ」**が有名です。優しく親切な方が多く、困っている人がいればすぐに声をかけて助け合う温かい国民性でもあります。

ベトナムのおすすめスポット

夏にぴったりな「ダナン」の絶景ビーチ

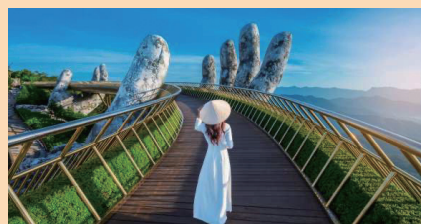
ダナンの中でも、白い砂浜が広がる「**ミーケービーチ**」は泳いだり写真を撮ったりするのに最適で、夏に訪れるのにぴったりの場所です。また、巨大な手の形をした橋「**ゴールドンブリッジ**」がある「**バーナーヒルズ**」もおすすめです！



ゲン ファム ティエン ロンさん

日本との共通点&現地を訪れる際の注意点

日本とベトナムには、稲作によりお米を主食とするところや、人々との調和を大切にすることなど、多くの共通点があります。一方で、**交通事情の違い**には注意が必要です。バイクの交通量が非常に多いため、道路を渡る際は途中で立ち止まらず、一定のペースでゆっくりと渡ることを心がけてください！



ファンミン ゲンさん

日本との共通点&現地を訪れる際の注意点

沖縄へ行った際、きれいな海や暖かい気候がダナンととてもよく似ていると感じました。また、多くの人で賑わう京都の様子も、故郷に近いものがあります。一方で、ベトナムではバイクが非常に多いという交通事情の違いがあります。歩いて道を渡るだけでも危ないことがあるため、**初めて行く方はタクシーを使うのが安全**です。また、日本円とは**お金の桁数**が異なり、金銭感覚が掴みにくいため、前もってよく調べておくことをおすすめします！

ベトナムの魅力 温かい国民性と豊かな食文化

ベトナムの誇れる文化は、**団結の精神と温かい国民性**です。親切な人が多く、外国人が道で迷っていても、熱心に助けてくれます。また、伝統衣装の「アオザイ」や食文化も自慢であり、**コーヒーは生産量が世界トップクラス**。お正月には家族が実家に集まり、豚肉ともち米の**伝統料理「バインチュン」**を皆で味わいます。

ベトナムのおすすめスポット

多数のカフェが集まる「ハノイ」

現地の生活がわかるハノイがおすすめです。人気の「**エッグコーヒー**」を味わえるカフェも、数多く集まっています。また、夜の川沿いに提灯が灯るホイアンは、かつて日本人街があり、日本の面影を感じられる美しい街。リゾート好きの方には、きれいなビーチが広がるダナンに足を運んでいただきたいと思います。



ベトナムの魅力

ルーツを大切にする心が根付く国

ベトナムの文化のなかで一番思い入れがあるのは昔の王様、**フン王の命日 (Ngay Gio to Hung Vuong)**です。国の祝日であり、ベトナム北部のフート省の寺院に全国から多くの人が集まります。実家からは距離があるため直接行ったことはありませんが、この日は自宅で両親と**伝統的なお米とお肉の料理「バインチュン」**を作り、祖先に祈りを捧げます。また、**54の民族**があり、**多様な言葉や文化が入り混じっている点も大きな魅力**です。

ベトナムのおすすめスポット

風光明媚な中部の都市「ダナン」

ダナンは**海と山の両方**があり、**景色がとても美しい場所**です。観光客も多いため、海外向けのレストランが立ち並んでおり、食事を選ぶのにも困りません。特に海鮮料理のエビや魚が美味しく、私も以前、チャーハンなどのベトナム料理を楽しんだことがあります。



ゲン フィン ドウックさん

日本との共通点&現地を訪れる際の注意点

日本とは、家族を大切にする点や、お茶を飲む習慣が共通しています。ただし、現地は生の茶葉に直接お湯を入れるため、**味が濃いのが特徴**です。また、現地で買い物をする際、外国人は価格を高く提示されやすいため、**現地の知人と行動するのがおすすめ**。料理の辛さやパクチーの有無は、注文時に調整可能です！



ゲン ズイ ニーさん

日本との共通点&現地を訪れる際の注意点

共通点は人々の「**おもてなしの心**」。ベトナム人も愛想が良く、困っている旅行者を見かけると、言葉が通じなくてもすぐに手を差し伸べて手伝ってくれます。一方で、注意すべきは**交通事情**です。バイクが多く、歩行者が道を渡る際も、車やバイクは完全には止まりません。ゆっくり歩けば相手が避けてくれますが、慣れるまで少し時間がかかるでしょう。これもベトナムならではの風景です。